

2020年度 助成対象研究・研究者

応募総数157件の中から選考の結果、20件、総額3,120万円の助成を決定しました。

(研究者50音順、敬称略、単位：万円)

研究者名	所属	役職	研究テーマ	助成金額	
入江 克雅	名古屋大学	細胞生理学センター	助教	レアメタルイオン選択性を有するイオンチャネルの創製	130
植田 研二	名古屋大学	工学研究科	准教授	グラフェン/ダイヤモンド接合を用いた新規光イメージングメモリの作製	120
川村 淳浩	釧路工業高等専門学校		教授	植物工場向け燃焼式加温熱源からの排出ガスを光合成促進に利用するための安全技術開発	100
久保 由治	東京都立大学	都市環境学部	教授	酸化チタンフリー水分散性光触媒による水素製造	145
呉羽 拓真	弘前大学	大学院理工学研究科	助教	架橋高分子材料をモデルとして活用した水中のプラスチック分解性評価技術の確立	200
坂井 貴臣	東京都立大学	理学研究科	教授	トラウマ記憶の消去法確立に向けた神経遺伝学的研究	200
佐々木 千鶴	徳島大学	大学院社会産業理工学研究部	准教授	食糧難回避を目指した食用昆虫を原料とした機能性食品原料の創製	95
志賀 敬次	東北大学	金属材料研究所	助教	化合物半導体の凝固現象に及ぼす極性の影響の解明	180
津田 雅貴	広島大学	統合生命科学研究科	助教(テニアトラック)	DNA損傷の可視化を介した新規ゲノム修復機構の解明	160
道志 智	地方独立行政法人大阪産業技術研究所	和泉センター	主任研究員	ディーゼル微粒子状物質の高効率な捕集と燃焼を実現する革新的な触媒フィルターの提案	110
中内 大介	奈良先端科学技術大学院大学	先端科学技術研究科	特任助教	異種カチオンによる半導体量子井戸構造制御を介した高速シンチレータの開発	200
中嶋 誠	大阪大学	レーザー科学研究所	准教授	光照射スピン流に基づいた金属磁性体ヘテロ構造からの広帯域テラヘルツ波光源の開発	175
藤澤 剛	北海道大学	大学院情報科学研究院	准教授	ツイストフォトニック結晶ファイバ中の幾何位相によるトポロジカル光波発生	140
藤原 幸一	名古屋大学	工学研究科	准教授	心拍変動解析を活用したCOVID-19重症化予測AIの開発	135
松井 健	島根大学	医学部	特任講師	成熟型ヒト脳オルガノイドによる革新的脳梗塞モデルの確立	150
邑瀬 邦明	京都大学	大学院工学研究科	教授	常温水和物融体を利用する高融点金属電析への挑戦	200
守屋 貴司	一般財団法人アジア太平洋研究所		上席研究員	インド・アジアのデジタル人材等の育成・活用の国家と企業の政策に関する国際比較研究	110
山田 和彦	高知大学	教育研究部総合科学系	准教授	超高感度化170MRIシステムを用いた認知症早期診断法開発	200
山本 玲	京都大学	高等研究院	特定拠点准教授	血液の加齢を模倣する試験管内再構成法の開発	200
渡部 昌	北海道大学	大学院医学研究院	講師	健康寿命の延伸へ向けた筋委縮制御機構の解明	170

※研究者の所属・役職は、申請時のものです。